

水道産業新聞

水道産業新聞社
大阪：〒530-0027 大阪市北区堂山町1-5
電話 (06)6312-3871
FAX (06)6312-3874
東京：〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-9-10
電話 (03)5251-0303
FAX (03)5251-3802

管路保証を めざす... ゴム輪協会の ダクタイル鉄管用 ゴムの輪

水道・下水道 水の総合専門紙

再構築の時代クツキリ

21年度 AM導入支援を充実

日本下水道事業団（JS）は平成21年度事業計画を明らかにした。受託建設事業1605億円を予算総額は1600億円となった。受託建設事業では450カ所の処理場の建設工事を実施し、300カ所の実施計画を完了。JSによれば受託建設事業費は平成11年度以降大幅に減少していったものの、下止まりの傾向を示しており、その事業内容も再構築事業の割合が増加傾向にあるという。今年度の通水率は87カ所となっている。

国庫補助採択基準の緩和を

簡水協 大津市でブロック会議開幕

全国簡易水道協議会（スボ）は平成21年度ブロック協議会を大津市で開幕した。市町村合併や簡水協の合併など簡水協の状況が大きく変化するなか、3件の会員提出問題を中心に活発な議論が行われた。冒頭、同協議会の井口会長は「簡水協の発展のためには、国庫補助の採択基準の緩和が不可欠」と述べ、国庫補助の採択基準の緩和を求めた。

また、新選出の理事は「簡水協の発展のためには、国庫補助の採択基準の緩和が不可欠」と述べ、国庫補助の採択基準の緩和を求めた。

また、新選出の理事は「簡水協の発展のためには、国庫補助の採択基準の緩和が不可欠」と述べ、国庫補助の採択基準の緩和を求めた。

また、新選出の理事は「簡水協の発展のためには、国庫補助の採択基準の緩和が不可欠」と述べ、国庫補助の採択基準の緩和を求めた。

また、新選出の理事は「簡水協の発展のためには、国庫補助の採択基準の緩和が不可欠」と述べ、国庫補助の採択基準の緩和を求めた。

また、新選出の理事は「簡水協の発展のためには、国庫補助の採択基準の緩和が不可欠」と述べ、国庫補助の採択基準の緩和を求めた。

また、新選出の理事は「簡水協の発展のためには、国庫補助の採択基準の緩和が不可欠」と述べ、国庫補助の採択基準の緩和を求めた。

また、新選出の理事は「簡水協の発展のためには、国庫補助の採択基準の緩和が不可欠」と述べ、国庫補助の採択基準の緩和を求めた。

また、新選出の理事は「簡水協の発展のためには、国庫補助の採択基準の緩和が不可欠」と述べ、国庫補助の採択基準の緩和を求めた。

また、新選出の理事は「簡水協の発展のためには、国庫補助の採択基準の緩和が不可欠」と述べ、国庫補助の採択基準の緩和を求めた。

また、新選出の理事は「簡水協の発展のためには、国庫補助の採択基準の緩和が不可欠」と述べ、国庫補助の採択基準の緩和を求めた。

また、新選出の理事は「簡水協の発展のためには、国庫補助の採択基準の緩和が不可欠」と述べ、国庫補助の採択基準の緩和を求めた。

東京都の上下水道施設を視察

自治体の「水の安全」を確保するため、東京都の上下水道施設を視察した。視察団は、東京都上下水道局長の案内で、芝浦水再生センター、水再生センター、水再生センターなどを視察した。

また、視察団は、東京都上下水道局長の案内で、芝浦水再生センター、水再生センター、水再生センターなどを視察した。

また、視察団は、東京都上下水道局長の案内で、芝浦水再生センター、水再生センター、水再生センターなどを視察した。

また、視察団は、東京都上下水道局長の案内で、芝浦水再生センター、水再生センター、水再生センターなどを視察した。

また、視察団は、東京都上下水道局長の案内で、芝浦水再生センター、水再生センター、水再生センターなどを視察した。

また、視察団は、東京都上下水道局長の案内で、芝浦水再生センター、水再生センター、水再生センターなどを視察した。

また、視察団は、東京都上下水道局長の案内で、芝浦水再生センター、水再生センター、水再生センターなどを視察した。

また、視察団は、東京都上下水道局長の案内で、芝浦水再生センター、水再生センター、水再生センターなどを視察した。

また、視察団は、東京都上下水道局長の案内で、芝浦水再生センター、水再生センター、水再生センターなどを視察した。

下水道の継続性確保を

社会資本整備重点計画が閣議決定

社会資本整備重点計画が閣議決定された。下水道の継続性確保が重点とされている。計画期間である平成20年度から24年度の中で、今後取り組む具体的な施策として掲げられているのは、浸水被害の軽減、地震対策の推進、水質汚濁の低減、公共用水域の水質改善、資源・エネルギー循環の形成、公衆衛生の向上と生活環境の改善、施設管理の適正化。

また、計画期間である平成20年度から24年度の中で、今後取り組む具体的な施策として掲げられているのは、浸水被害の軽減、地震対策の推進、水質汚濁の低減、公共用水域の水質改善、資源・エネルギー循環の形成、公衆衛生の向上と生活環境の改善、施設管理の適正化。

また、計画期間である平成20年度から24年度の中で、今後取り組む具体的な施策として掲げられているのは、浸水被害の軽減、地震対策の推進、水質汚濁の低減、公共用水域の水質改善、資源・エネルギー循環の形成、公衆衛生の向上と生活環境の改善、施設管理の適正化。

また、計画期間である平成20年度から24年度の中で、今後取り組む具体的な施策として掲げられているのは、浸水被害の軽減、地震対策の推進、水質汚濁の低減、公共用水域の水質改善、資源・エネルギー循環の形成、公衆衛生の向上と生活環境の改善、施設管理の適正化。

また、計画期間である平成20年度から24年度の中で、今後取り組む具体的な施策として掲げられているのは、浸水被害の軽減、地震対策の推進、水質汚濁の低減、公共用水域の水質改善、資源・エネルギー循環の形成、公衆衛生の向上と生活環境の改善、施設管理の適正化。

また、計画期間である平成20年度から24年度の中で、今後取り組む具体的な施策として掲げられているのは、浸水被害の軽減、地震対策の推進、水質汚濁の低減、公共用水域の水質改善、資源・エネルギー循環の形成、公衆衛生の向上と生活環境の改善、施設管理の適正化。

また、計画期間である平成20年度から24年度の中で、今後取り組む具体的な施策として掲げられているのは、浸水被害の軽減、地震対策の推進、水質汚濁の低減、公共用水域の水質改善、資源・エネルギー循環の形成、公衆衛生の向上と生活環境の改善、施設管理の適正化。

また、計画期間である平成20年度から24年度の中で、今後取り組む具体的な施策として掲げられているのは、浸水被害の軽減、地震対策の推進、水質汚濁の低減、公共用水域の水質改善、資源・エネルギー循環の形成、公衆衛生の向上と生活環境の改善、施設管理の適正化。

民間事業者の育成が必要

下水管路包括委託で報告

国土交通省が設置した「下水道管路包括委託に関する検討会」が、下水管路包括委託の推進について報告した。報告書では、下水管路包括委託の推進により、下水管路の維持管理が効率化され、民間事業者の育成が促進されることなどが述べられている。

また、報告書では、下水管路包括委託の推進により、下水管路の維持管理が効率化され、民間事業者の育成が促進されることなどが述べられている。

また、報告書では、下水管路包括委託の推進により、下水管路の維持管理が効率化され、民間事業者の育成が促進されることなどが述べられている。

また、報告書では、下水管路包括委託の推進により、下水管路の維持管理が効率化され、民間事業者の育成が促進されることなどが述べられている。

また、報告書では、下水管路包括委託の推進により、下水管路の維持管理が効率化され、民間事業者の育成が促進されることなどが述べられている。

また、報告書では、下水管路包括委託の推進により、下水管路の維持管理が効率化され、民間事業者の育成が促進されることなどが述べられている。

また、報告書では、下水管路包括委託の推進により、下水管路の維持管理が効率化され、民間事業者の育成が促進されることなどが述べられている。

ボトルウォーターの生産・輸入

伸び率0.4%の意味

ボトルウォーターの生産・輸入は、伸び率0.4%を記録した。これは、ボトルウォーターの生産・輸入が、前年比0.4%増加したことを示している。これは、ボトルウォーターの生産・輸入が、前年比0.4%増加したことを示している。

また、ボトルウォーターの生産・輸入は、伸び率0.4%を記録した。これは、ボトルウォーターの生産・輸入が、前年比0.4%増加したことを示している。

また、ボトルウォーターの生産・輸入は、伸び率0.4%を記録した。これは、ボトルウォーターの生産・輸入が、前年比0.4%増加したことを示している。

また、ボトルウォーターの生産・輸入は、伸び率0.4%を記録した。これは、ボトルウォーターの生産・輸入が、前年比0.4%増加したことを示している。

また、ボトルウォーターの生産・輸入は、伸び率0.4%を記録した。これは、ボトルウォーターの生産・輸入が、前年比0.4%増加したことを示している。

また、ボトルウォーターの生産・輸入は、伸び率0.4%を記録した。これは、ボトルウォーターの生産・輸入が、前年比0.4%増加したことを示している。

また、ボトルウォーターの生産・輸入は、伸び率0.4%を記録した。これは、ボトルウォーターの生産・輸入が、前年比0.4%増加したことを示している。

日本ミネラルウォーター協会によると、2008年のミネラルウォーター類の生産・輸入量は25億リットルで、対前年比0.4%の増加に止まったという。2007年は6.4%増加したため、2年続けて一桁台の伸びとなっている。

過去20年にわたって、ほぼ毎年10%増の急成長を続けてきたミネラルウォーターの伸びは、頭打ちといえないまでも、一段落したと考えられる。

特に、異臭味が問題となった輸入品が大幅に減少し、対前年比で14%も激減しているのが目立つ。1人当たりの年間消費量は19.7リットルと、確実に増えてきた20リットルに届かなかった。世界でもミネラルウォーターを消費するトップ5の国には遠く及ばない。

様々な要因が考えられるが、ミネラルウォーター協会の田中芳久・専務理事は「ボトルウォーターの伸びは、頭打ちといえないまでも、一段落したと考えられる。特に、異臭味が問題となった輸入品が大幅に減少し、対前年比で14%も激減しているのが目立つ。1人当たりの年間消費量は19.7リットルと、確実に増えてきた20リットルに届かなかった。世界でもミネラルウォーターを消費するトップ5の国には遠く及ばない。」

ボトルウォーターの生産・輸入は、伸び率0.4%を記録した。これは、ボトルウォーターの生産・輸入が、前年比0.4%増加したことを示している。これは、ボトルウォーターの生産・輸入が、前年比0.4%増加したことを示している。

また、ボトルウォーターの生産・輸入は、伸び率0.4%を記録した。これは、ボトルウォーターの生産・輸入が、前年比0.4%増加したことを示している。

また、ボトルウォーターの生産・輸入は、伸び率0.4%を記録した。これは、ボトルウォーターの生産・輸入が、前年比0.4%増加したことを示している。

また、ボトルウォーターの生産・輸入は、伸び率0.4%を記録した。これは、ボトルウォーターの生産・輸入が、前年比0.4%増加したことを示している。

また、ボトルウォーターの生産・輸入は、伸び率0.4%を記録した。これは、ボトルウォーターの生産・輸入が、前年比0.4%増加したことを示している。

仮設配管レンタル

KOMEIの仮設配管材料はいつでも再利用が可能

株式会社 光明製作所

http://www.komei-ss.co.jp

リユースシステム

仮設配管レンタル

株式会社 光明製作所

http://www.komei-ss.co.jp

T-LOGシリーズ

多機能、低価格を実現したデータ処理装置

株式会社 三協工業

本社 東京都目黒区自由が丘3-16-15 ☎03(3724)7201

下水道の継続性確保を

社会資本整備重点計画が閣議決定

国土交通省

マクセス膜ろ過設備

従来UF膜に比べ、膜ろ過流量が3倍に設備コスト負担を低減します

株式会社 三協工業

www.suiki.co.jp

水、環境の世界を志すすべての人へ

水と恋人に

付 座談会「水道事業の持続的発展を目指して」

著者 山村 尊房

(前厚生労働省水道課長、(財)日本環境協会全国地球温暖化防止活動推進センター事務局長)

水行政、環境行政の第一線から「水」を見つめ続けた著者が自らの体験を書き下ろすとともに、水道がいつまでも人々の生活を支え続けるために識者と語り合った。

●「刊行に寄せて」より
山村尊房さんの「水」に対する情熱の足跡「水と恋人」が出版されることになり、心からお慶び申し上げます。(中略)本書はこれまでの経験をまとめたものですが、「水と恋人」という題名は、水と恋人のように思いながら、今の仕事に全力を尽くしていきたいという思いから名付けたそうです。これからも日本の水道のリーダーの一人として、一層の活躍を期待しています。
杉戸大作氏 (財団法人廃棄物研究財団理事長)

●体 裁：B6判
●頁 数：224頁
●付 録：CD「水は恋人」沖繩バージョンほか
●発 行：2009年3月末日
●定 価：1,800円(税込・送料別)
●ISBN：978-4-915276-09-5
水道産業新聞社発行

■お申し込み・お問い合わせは当社出版部へ
水道産業新聞社 〒530-0027 大阪市北区堂山町1-5 tel.(06)6312-3871 fax.(06)6312-3874
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-9-10 tel.(03)5251-0300 fax.(03)5251-3801
■URL http://www.suidou.co.jp ■E-mail tokyo5@suidou.co.jp

見捨てられた古井戸から、安全でおいしい水が湧き出す。

それが、世界初オンリーワンのドーナツドリル工法です。

古井戸の外周をドーナツ状に掘り、井戸構造体をより引き抜き、井戸そのものを新しい掘り直し工法で掘り直し、安全でおいしい水が湧き出す。

ドーナツドリル工法は、古井戸の掘り直しに最適な工法です。掘り直し作業は、古井戸の外周をドーナツ状に掘り、井戸構造体をより引き抜き、井戸そのものを新しい掘り直し工法で掘り直し、安全でおいしい水が湧き出す。

三協工業株式会社 本社/東京都品川区西五反田7-20-11 Phone:03-3491-3911(代) Fax:03-3495-2293
営業所/大阪 名古屋 福岡 松江 山形 北関東 工場/埼玉 京都
トラブルをくり返す井戸から引き上げられたケーシングパイプやスクリーンは腐食と水食でボロボロになっています。これは井戸の揚水量が低下するばかりでなく、砂や汚染物質が侵入し、井戸そのものの破壊を招いてしまいます。二重、三重ケーシングのほとんどが効果のないことも明白です。

三協工業株式会社 Phone:03-5496-2866(ダイヤルイン) Fax:03-3495-4115